

マッチングアプリでの飲み友達探しに関する調査レポート

調査概要

項目	内容
調査名	マッチングアプリでの飲み友達探しに関する調査レポート
調査主体	THE SINGLE編集部
調査対象	マッチングアプリで飲み友達を探したことのある人
調査期間	2026年3月5日～3月12日
調査方法	インターネットリサーチ
調査人数	100名
調査対象者性別	男性／女性
調査対象者年齢	20代～50代
調査対象者地域	全国

※本調査は当サイト独自調査です。

Q1. あなたが「飲み友達」を探す目的に最も近いものはどれですか？

選択肢	回答数	割合(%)
恋愛・婚活のきっかけにしたい	28名	28%
純粋に飲み友・遊び友達に欲しい	32名	32%
同性の飲み仲間を増やしたい	14名	14%
仕事帰りに気軽に飲める相手が欲しい	18名	18%
趣味が合う仲間と飲みたい	8名	8%
合計	100名	100%

マッチングアプリで飲み友達を探す目的として最も多かったのは「純粋に飲み友・遊び友達に欲しい」の32%で、次いで「恋愛・婚活のきっかけにしたい」が28%と続きました。恋愛目的だけでなく、気軽な交友関係を広げたいニーズが高いことがわかります。「仕事帰りに気軽に飲める相手が欲しい」も18%と一定の支持を集めており、日常的な飲み仲間へのニーズが多様であることが示されています。

Q2. 飲み友を探すとき、同性・異性どちらを希望しますか？

選択肢	回答数	割合(%)
異性の飲み友を探したい	48名	48%

同性の飲み友を探したい	22名	22%
同性・異性どちらでもよい	30名	30%
合計	100名	100%

「異性の飲み友を探したい」が48%と最多となりましたが、「同性・異性どちらでもよい」も30%と約3割を占め、性別にこだわらず幅広く出会いを求める層も多いことがわかりました。「同性の飲み友を探したい」は22%で、同性限定の飲み仲間へのニーズも無視できない割合です。同性探しに対応しているアプリは限られるため、アプリ選びの際は対応可否の確認が重要といえます。

Q3. 飲み友探しに使ったことがあるアプリをすべて選んでください。(複数選択)

選択肢	回答数	割合(%)※複数回答
ハッピーメール	52名	52%
タップル	44名	44%
ペアーズ	41名	41%
with(ウィズ)	33名	33%
東カレデート	18名	18%
D ³ (ディースリー)	14名	14%

Tinder(ティンダー)	29名	29%
その他	9名	9%

※複数回答のため、合計は100%を超えます。

飲み友探しの経験があるアプリとして最も多く挙げられたのはハッピーメール(52%)で、タップル(44%)、ペアーズ(41%)が続きました。ハッピーメールは掲示板機能や友達募集機能が充実しており、飲み友探しに特化した使い方ができる点が支持を集めているとみられます。Tinder(29%)も約3割が経験済みで、カジュアルな出会い目的での利用実績が確認されました。

Q4. 飲み友アプリを選ぶ際に最も重視する条件はどれですか？

選択肢	回答数	割合(%)
会員数・アクティブユーザーの多さ	27名	27%
即日・当日に会いやすい機能	24名	24%
同性も探せるかどうか	12名	12%
料金の安さ・無料で使えるか	26名	26%
安全対策・運営の信頼性	11名	11%
合計	100名	100%

アプリ選びで最も重視される条件は「会員数・アクティブユーザーの多さ」(27%)と「料金の安さ・無料で使えるか」(26%)がほぼ拮抗する結果となりました。「即日・当日に会いやすい機能」も24%と高く、飲み友探しにおいてはスピード感のある出会いが求められていることがわかります。「同性も探せるかどうか」を重視する回答も12%あり、同性対応機能の有無がアプリ選定の一因となっていることが示されました。

Q5. 飲み友と実際に会うまでの理想の期間はどのくらいですか？

選択肢	回答数	割合(%)
当日～翌日以内に会いたい	23名	23%
2～3日以内に会いたい	29名	29%
1週間以内に会いたい	33名	33%
1ヶ月以内であればよい	15名	15%
合計	100名	100%

「1週間以内に会いたい」が33%と最多となり、「2～3日以内」の29%と合わせると、マッチング後1週間以内の早期対面を希望する層が全体の62%に達しました。「当日～翌日以内」という即日ニーズも23%と約4人に1人が希望しており、タップルのおでかけ機能やD³のデート直結型マッチングのような即会い機能へのニーズが高いことが裏付けられています。

Q6. 飲み友アプリに毎月いくらまでなら課金できますか？

選択肢	回答数	割合(%)
無料のみ使いたい(課金したくない)	22名	22%
月額1,000円以下	18名	18%
月額1,001~2,000円	24名	24%
月額2,001~3,000円	21名	21%
月額3,001円以上でも払える	15名	15%
合計	100名	100%

課金許容額は各選択肢に比較的均等に分散しており、「月額1,001~2,000円」が24%と最多となりました。無料利用希望者は22%にとどまり、約8割のユーザーが何らかの課金を許容していることがわかります。「月額3,001円以上でも払える」と回答した層も15%おり、質の高いマッチングのためには相応のコストを払う意識があるユーザーが一定数存在することが示されました。

Q7. 今後、飲み友探しに使いたいアプリをすべて選んでください。(複数選択)

選択肢	回答数	割合(%)※複数回答
ハッピーメール	48名	48%

タップル	42名	42%
ペアーズ	37名	37%
with(ウィズ)	31名	31%
東カレデート	20名	20%
D ³ (ディースリー)	17名	17%
Tinder(ティンダー)	27名	27%
その他	8名	8%

※複数回答のため、合計は100%を超えます。

今後利用したいアプリとしても、ハッピーメール(48%)が最大の支持を集め、タップル(42%)、ペアーズ(37%)と続きました。Q3の利用経験と比較しても順位に大きな変動はなく、既存ユーザーの継続利用意向の高さが示されています。一方、東カレデート(20%)やD³(17%)は経験者比率と近い水準で今後の利用意向も維持されており、ハイスペック・デート直結型の需要が一定層に根付いていることがわかりました。